



今年もあと残り1カ月、本格的な冬も到来し、寒さが厳しくなってきましたね。寒さに負けず、元気いっぱい遊び、楽しく過ごし、丈夫な体を作って健やかに年越しを迎えたいですね。



先月、天気の良い時は長久保公園に出て、よーいドン！と走ってみたり、砂場でお山作りやカップに砂を入れておままごと、お店屋さんごっこをしていたり、斜面や階段の上り下り、鉄棒にぶら下がって揺れてみたいと、子どもたちの発達に合わせた遊びを勧めたり、身体を動かして元気いっぱい遊んでいました！



着脱



0歳児…長久保公園や屋上にある園庭、乞田川付近の散歩等、お外で遊んだ後はお着替えをします。まだ自分から着脱する事は難しいので、大人が中心となってお着替えをしています。その中で一つの行為や動きに対して、ゆっくりと丁寧に、聞きやすい様にはっきりと「腕を抜くよ(入れるよ)」や「スポン脱ぐよ」「足を入れるよ」等、声を掛けながら手を添えて着脱を行います。またオムツを交換する際、ごろんと仰向けで交換した後、引き起こす時には大人が抱えて引き起こすのではなく、大人の指や手を握ってもらい、大人が少しの力で引く事で、子どもの腹筋を刺激し、自らの力で引き上げられる様に促しています。最初から上手に行く事はないので、少しずつ少しずつ同じ事を繰り返し、積み重ねる事で、動作や筋力を獲得していきます。少しでも出来たら沢山褒めています！

1歳児…着脱の際、少しずつ「自分でやりたい！」という気持ちも芽生えてきて、手や腕、肩や足が少しずつ動かせるようになってきます。今までは大人が主導して行ってきた部分も、手で持つ場所や動かす所、足の入れ方や引き上げ方、着替えの仕方等を言葉で伝えたり、手を添えながら一緒に行っています。最初は上手にできなく「イヤイヤ」する事はありますが、自分で手を動かせた！足を上げれた！少しスポンを引き上げた！など、一つ一つ小さな事でもしっかりと褒めていき「自分で出来た！」という達成感、褒められた事の喜びが「次もやってみよう！」という意欲に繋がれ、その積み重ねが自信、成長に繋がっていきます。その自信、成長は着脱だけではなく、日々の生活の様々な場面でチャレンジする「千カラ」となります。

2歳児…この年齢になると、以前までは大人が手を添えたり手伝っていた部分も自分の力で出来る事が増えてきています。腕を袖に通したり、両足をそれぞれ裾に通したり。自分で出来た時には大人に「できたよー！」と教えてくれます！その際は大人も一緒に喜び、共感する事で子どもたちは達成感を得て自信となり、次の意欲に繋がります！冬になると長袖や上着になり難しさのポイントが変わってきますが、全てを手伝うのではなく、難しい所を少し手を添えながら伝え、見守っています。

忙しくてつい大人が全て行う…事は簡単ですが、その事で子どもたちを「褒める」機会が少なくなってしまう、達成感や意欲、その先にある成長に影響があるかもしれません。時間に余裕がある時は「小さな事からコツコツと！」を積み重ね、「自分でやりたい！」気持ちを受け止めて応援していけたら良いですね！



定期、一時保育の利用は年末**12月28日(木)**までです。
年始**1月4日(木)**から利用開始となります。来年もどうぞよろしくお願い致します